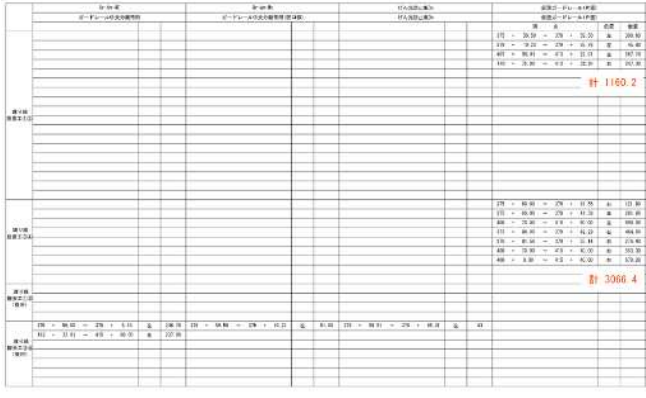
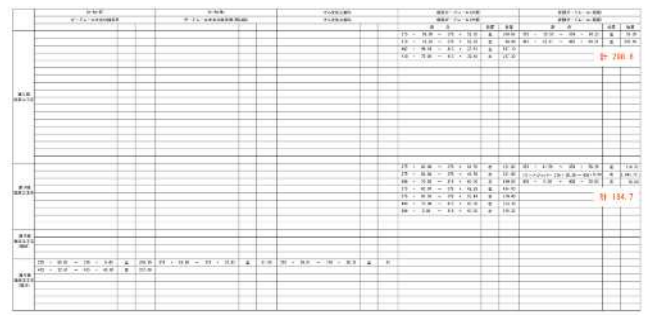


質問事項に対する回答書

(工事名)北陸自動車道 米山トンネル補強工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の 番号等	質問事項	回答
1	10月20日	特記仕様書	P34	24-7-3(4)3)	特記仕様書24-7-3 計測工(4)施工3)に記載の「警戒レベルの値を超過した場合については、直ちに作業を中止し」は、警戒レベルではなく、非常レベルの誤りではないでしょうか。	特記仕様書に記載のとおりです。
2	10月20日	特記仕様書	P61	24-12-2	交通監視員の配置時間に関しまして、単価表の項目末尾(夜)の項目において、18:00~8:00と記載されております。配置時間14時間として単価設定すれば宜しいでしょうか。	見積りの対象時間については、作業可能時間の中で貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
3	10月20日	特記仕様書	P61	24-12-2	交通誘導警備員A,Bの交代要員に掛かる費用はそれぞれの単価項目に設計数量で割り返して含めれば宜しいでしょうか。	そのようにお考え下さい。
4	10月20日	金抜設計書		番号176	諸経費①に関しまして、間接工事費の工種区分は、「一般土工 修繕」、「維持 修繕」のどちらを採用されるのでしょうか。	回答できません。貴社で必要な費用を計上して下さい。
5	10月20日	金抜設計書		番号176	諸経費①に関しまして、間接工事費の施工地域区分は、「一般交通影響有り(1)」で宜しいでしょうか。	回答できません。貴社で必要な費用を計上して下さい。
6	10月20日	金抜設計書		番号177	建設副産物処理工の数量は地山体積数量と考え、受注者が想定した体積変化率を考慮した費用を設計数量で割り返して単価設定すれば宜しいでしょうか。	建設副産物処理工の数量については、既に土量変化率を考慮されたものとしてお考え下さい。

7	10月20日	数量明細表 設計図【渡り線】	番号161 138/178	仮設ガードレール (片面)	<p>数量明細表(仮設防護柵工A(昼夜)_3066.4m)と平面調書(3)(仮設ガードレール(片面)_1160.2+3066.4)の数量が違っています。平面調書(3)計1160.2mは誤記と理解し、数量には含まれないと考えて良いでしょうか。 (数量明細表の抜粋)</p> 	数量明細表の値が正となります。設計図【渡り線】138/178 平面調書(3)を訂正します。
8	10月20日	数量明細表 設計図【渡り線】	番号162 138/178	仮設ガードレール (両面)	<p>数量明細表(仮設防護柵工B(昼夜)_184.7m)と平面調書(3)(仮設ガードレール(両面)_298.6+184.7)の数量が違っています。平面調書(3)計298.6mは誤記と理解し、数量には含まれないと考えて良いでしょうか。 (数量明細表の抜粋)</p> 	数量明細表の値が正となります。設計図【渡り線】138/178 平面調書(3)を訂正します。

